

## 線状降水帯の発生予測が発表されるようになりました

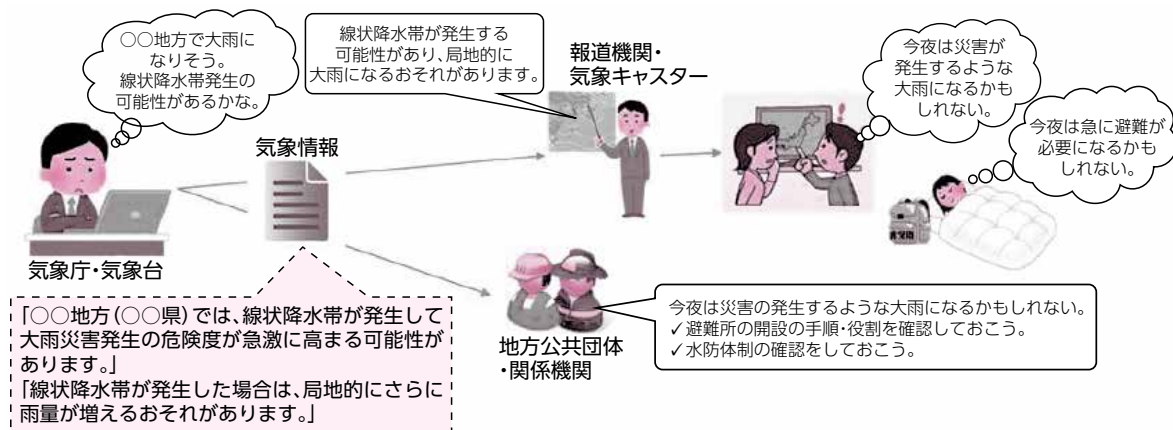
固危機管理課 ☎(582)1119 FAX(583)5066

線状降水帯は、次々と発生した積乱雲により、線状の降水域が数時間にわたりほぼ同じ場所に停滞することで、大雨をもたらします。

6月1日から、線状降水帯による大雨の可能性が高い場合に、半日程度前から呼びかけが行われます。全国を11ブロックに分けた地方予定区ごとに、半日ほど前に「気象情報」で発表されます。

この呼びかけだけで避難を促すわけではありませんが、線状降水帯が発生すると大雨災害発生の危険度が急激に高まることがあります。心構えを一段高め、ほかの大雨に関する情報と併せてご活用ください。

市民の皆さまには、大雨災害に対する危機感を早めにもっていただき、ハザードマップや避難所の確認などをお願いします。



## 下水道管に雨水が流れ込まないようにしましょう

固施設工務課 ☎(582)1128 FAX(582)5780

近年、全国的に多発している集中豪雨などにより、雨水が下水道管に浸入し、マンホールから溢水するなど、さまざまな被害が報告されています。

「雨水の下水道管への浸入」を未然に防止するため、家庭に設置されている排水管に誤って雨水を排水する管が接続されていないかを点検する必要があります。皆さまの取り組みが汚水量の削減につながります。ご協力をお願いします。

### ●点検箇所について

- 雨水を流す雨樋などの排水設備が、誤って「下水道管」につながっていないか。
- 個人管理部分における汚水ますの破損などがないか(雨水が浸入する原因となります)。

### ●雨水の混入がもたらす悪影響

下水道の使用不可、下水道使用料の値上げなど

